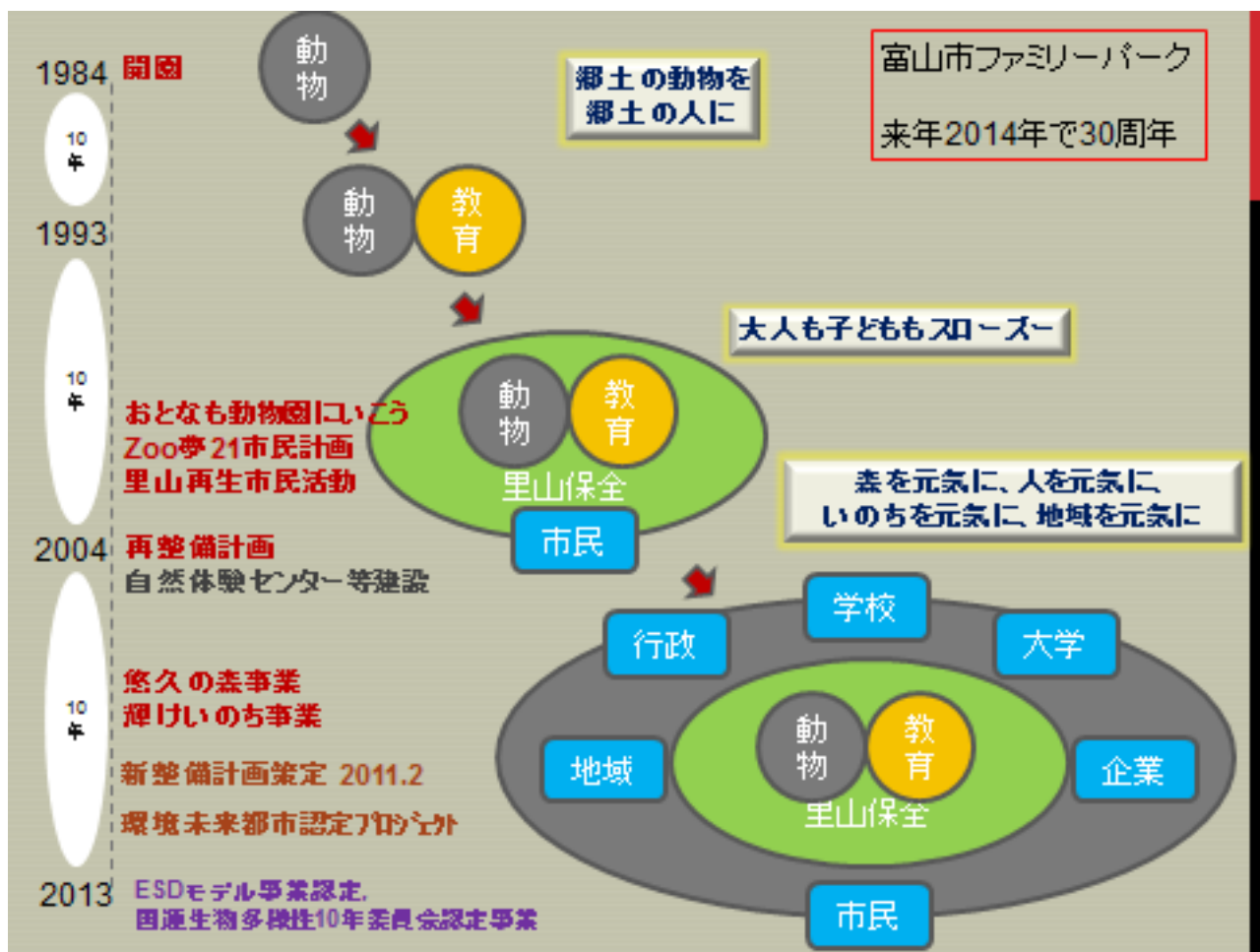


「ニーズを創出する博物館」

人を元気に、命を元気に、地域を元気にする博物館

1. 30年の流れ

動物園の脱皮  
園内→地域へ



2. 活動実態

キーワード

呉羽丘陵の、

生物多様性保全、いのち、

自然体験、発見、感動、学習、持続、遊び心

自然、文化、歴史、価値の結合

ステイクホルダーづくりと行政の結合

市民、地域、企業、保育、学校、大学、市民…

### 3. 地域から日本・世界へ

キーワード

動物園が日本の宝を守る一国家戦略（生物多様性保全）への貢献

世界と協働し、世界の動物を維持するノアの方舟

動物園の社会的役割の明確化と国による支援制度の確立

動物園の社会的位置・存続の明確化

### 4. 地域のいのち最前線

キーワード

人は、生き物や自然と共存せずして生存できない。

生き物に関心のない生き物は絶滅する。

富山市ファミリーパークは、いのちの博物館として、生き物や自然との共存を教える生物多様性の最前線となる。

## いのちの博物館 = 生物多様性保全（人も含む） の最前線

